

# 理学療法士、臨床心理士も支援に関わります

## 理学療法士 (PT)

児童生徒の姿勢・動作など身体に関する支援を行います。子どもの発達段階と成長を支える環境（家庭、学校、療育機関等）を考慮しながら身体の特徴を捉え、子どもが身体を意識できるようにするための手立てを考え提案していきます。又、補装具（車椅子・下肢装具等）や介助の方法、環境設定について評価・検討します。

## 臨床心理士

「発達」、「こころ（思考や感情）」、「行動」、「コミュニケーション」を専門としています。臨床心理学的な視点からお子さんの行動や心理について、みなさんと一緒に具体的な支援方法について考えます。

### 理学療法士

- 車いすや座位保持装置で姿勢が崩れやすいがどのように対応すればよいか？
- ストレッチ・筋トレの方法はこれでいいのか？  
補装具の作製に関して、足に合っているかどうか分からない・・・
- 車いすが小さい気がするが、修理や作製を検討した方がいいか？
- 色々な工夫をしているけれど、客観的にみてどう？
- 他機関のPTからの申し送りの内容を一緒に確認してほしい

### 臨床心理士

- 子どもの発達状況について理解を深めたい（発達段階を知りたい）。
- 発達が進んできたが、次にどのような課題を設定したらよいだろうか…。
- 気持ちが不安定になることが多いけど、どう支援したらよいだろうか…。
- 人との関わり方やストレス対処について教えたい。
- 問題行動への対処について考えたい。
- 感覚特性（聴覚過敏がある、強い刺激を求め、など）への対応を考えたい。
- 子どもの特性に応じた性教育を考えたい。

問い合わせ

小田原養護学校 連携部  
0465-37-2781（直通 17:00 まで）  
理学療法士：宮崎美保 臨床心理士：宇佐見大輔

相談方法

- 教育機関等職員の方  
管理職などご相談の上、小田原養護学校の教育相談コーディネーターまでご連絡ください。
- 保護者の方  
相談したい専門職に直接お電話ください。